

ウィークタイの居場所のお約束

2022年8月1日

○ここはひとりひとりが“ゆっくりする”場所です。

例えば、他の参加者に話しかけてはイケナイというルールはもちろんありません。が、誰かに執拗に話しかけられると「ゆっくり」と過ごすことができなくなる方もいらっしゃるかもしれません。こまごまとしたルールはつくってありませんが、全ての参加者が“ゆっくりする”ことができるよう、参加者の皆さま同士で、考えながら、ご配慮をお願いします。

○音量は控えめをお願いします。

大きい声に驚いたり、怖くなったりする方もいます。声のボリュームは少し小さく、また騒々しい作業をされる方は、隣の作業部屋か2階のミーティングルームをお使いください。

○ジャッジメントしません。

色々なしんどさを抱えた方がいます。色々な考え方の方がいます。

批判はもちろんのこと、ほめたり評価することであっても、他人の価値に基づき勝手に判断されることは、人によってはとても苦痛だったりします。

ウィークタイの居場所は、正しさを証明したり、自分の考えを主張したりするための場所ではありません。誰かの事が気になったり、言いたいことがあった時も、少しこのことを思い起こして頂ければと思います。

○ここでの内容は他言厳禁です。

居場所で誰かから聞いたこと、得た情報など、他人のプライバシーにかかわる事を口外することは一切禁止しています。「誰々が参加していた」というようなことも、居場所の外に出た際には、漏らさないようお願いします。個人情報が他の参加者によって侵害されないという信頼があるからこそ、居場所の安心感がつくられます。それぞれが守っていただくように、よろしくお願いします。

○話すだけでなく、話を聞きます。

自分が話をした時間と同じくらいの時間、他の参加者の話も聞いてあげてほしいと思っています。何故なら、みんな誰かに聞いてほしい話があるからです。聞いてくれていると思えるからこそ、話せることがあります。あなたが誰かに聞いてもらったなら、同じくらい誰かの話も聞いてあげて頂けると嬉しいです。

○勧誘行為は禁止しています。

勧誘は、誘う側と誘われる側という役が明確に分かれる、一方通行のコミュニケーションです。される側が素直に自己主張して意見を返す事が、必ずしも出来ない場合もあり、またその一方通行のコミュニケーションそのものが息苦しくなる場合もあります。ウィークタイの居場所では、内容に関わらず、これは禁止とさせていただきます。

○連絡先の交換は複数回会ってからにすることをおすすめしています。

一度連絡先を交換すると、その事実は無かったことにはできなくなります。24時間365日、いつでも連絡を取られる可能性が生じるということです。ウィークタイでは、数回だけ会った程度の方と、いきなり

このような密な関係性の入り口になりうる「連絡先の交換」は、おすすめしていません。

求められて自分から拒否しにくい場合は、このお約束を理由に、拒否していただければと思います。

○一緒に帰らなくて大丈夫です。

居場所の終了時刻になると、同時に多くの人が帰る事がままあります。この時、ひとりだけ先に帰ったり、別々に帰ったりすると、なんだか他の人の気分を悪くさせないかなど、色々考えてしまうと思います。

が、何一つ考えなくて大丈夫です。一人の時間が大切な方はたくさんいます。帰りにしんどくなったら、何のために来たのかわからなくなります。お一人で帰りた方は、どうかお一人で帰って頂ければと思います。皆がそういう理解で居て頂ければありがたく思います。

○法律に反する行為や、誹謗中傷、嫌がらせ、暴言、暴力、ハラスメント、付きまといは禁止です。

これらの行為はそれが直ちに被害者を生むものです。これらの行為に対しては、病気や障害、薬の副作用等、本人の中でいかなる合理的な理由があろうとも、一切禁止です。ご自身の持つリスクをご自身で把握の上、ご参加ください。

○「おや？」と思う事があれば、事務局や当日スタッフへお話しください。

あなたが「おや？」と思うこと、もやっとする事は、決して些細な事ではありません。小さな違和感でも一人で抱えてそのままにせず、軽い気持ちで聞かせてくれませんか。後日であっても、

mail@weaktie.org

のメールアドレス宛にお送りいただければと思います。こちらに頂いた内容は、ウィークタイ事務局(理事含む3名)が確認して対応します。外部に漏れることは一切ありません。

○これらのお約束を守っていただけない方にはペナルティを与えることがあります。

ウィークタイでは、暴力行為など、被害者の生じる明らかな法令違反行為を行った方には、外部機関への通報と合わせ、直ちに法的措置をとらせて頂きます。

しかしながら、その手前、うっかり、わからず、できないこと、守れないことは、誰にだってあるものです。ウィークタイではこのお約束が守られなかった場合に、それをもって直ちに何かの処分をすることはありません。

ただ、例えうっかりでも、例えわからずとも、それによって人が「傷つく」ことがあった時、それは無かったことにはできない大きな問題です。しかしながら、そのような事も、決して珍しい事ではありません。誰だって生きている限り、少なからず、起こしてしまうものです。

ウィークタイでは、これらのお約束を守れず他人を傷つけてしまった方に対しては、①ご自身がそのことを理解し、②今後同様の事を起こさない事を約束し、③またこれが履行されると合理的に理事会が判断した場合、個別事情と外部法律家の判断により、その人に相応しいペナルティを与えることをもって、今後のウィークタイの活動への参加までを制限することはありません。

ただし、加害を理解されなかったり、反省が無かったり、あるいはその後繰り返す等態度で示されなかった場合には、活動への参加や事業への関りの一切を拒否することがあります。

これは全参加者、つまり、スタッフや理事、外部講師、事業関係者等、全ての方に適用されるものです。

○このお約束は随時、参加者を含む全ての関係者との話し合いの中で、更新していくものとしています。

このお約束は大事に金庫にしまっておくようなものではありません。居場所の参加者の安全や安心を守り、ゆっくりと過ごして頂くために何ができるかを常に考え、更新して、皆で守っていくものです。ご意見などがあればどうぞぜひお伝えください。